校長室だより

(川内中学校/R6.8.14)

~ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦!~ 【Study Support Smile 3S チャレンジ!】

H2O「Homete (ほめて)・ Hagemashi (励まし)・ Otagaini (お互いに)

【学校教育目標: 一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ!/~ 日本の伝統・文化を学ぶ 川内中生(民芸部・相撲部)の挑戦 ~

川中生「地域で学ぶ(地域は教育源)・地域を学ぶ(地域の教材活用)・地域の人から学ぶ(地域は先生)」!

【川内中・民芸部が阿波人形浄瑠璃大会出演】/ あわぎんホール(R6.7.21)









川内中学校民芸部は 1982 年に創部され、 今年で 43 年、部員 17 名(3 年 8 名・2 年 5 名・1 年 4 名)が、地元の伝統芸能を受け継ぎ、 世界に誇れる人形浄瑠璃の魅力を伝えようと、 あわぎんホールでの大舞台に挑戦しました。三 味線の伴奏に合わせ、太夫が語り、それに合わ せて生徒たちが人形を操ります。人形一体に、 生徒 3 人の心が一つとなった時、人形に命(心) が宿ります。主遣い(人形の顔と右手を動か す)・足遣い(足を動かす)・左遣い(左手を動か す)が息を合わせ、人形に魂を注ぎ込む姿は本 当に素晴らし演技でした。一つ一つの動きは繊 細で、頭の動き・足の運びや指先に感情が表れ、 人間以上に心情あらわに表現される操りは、観 客の涙をさそう感動の時間となりました。

川内中生 仲間と共に・人形と共に「一心同体」 感動の演技

川内中•相撲部「全国都道府県中学生相撲選手権大会 / 両国国技館」出場

~ 「相撲部屋」&相撲の聖地「両国国技館」に足を踏み入れた川内中・相撲部 ~







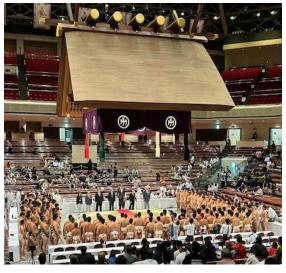


8月11日両国国技館(東京都) で開催された「全国都道府県中学 生相撲選手権大会」に、川内中・相 撲部の2名が出場しました。2人 は県代表選手として堂々と入場 し、カー杯闘いました。

大会前日は、相撲部屋「藤島部屋」に泊まり、相撲部屋の食事や生活・練習風景など力士たちと共に過ごし、貴重な経験をし、大会に臨みました。

日本書紀のなかにある「力く」

相撲の起源は、古くは古事記 や日本書紀のなかにある「力く らべ」の神話にはじまり、現代 の大相撲場所に至るまで、 様々な歴史を経ながら、まげに まわし姿・数々のしきたりや技 が奥深く、日本の伝統文化とい う面が強く受け継がれている スポーツだと感じました。そし て、そんな神聖なる土俵に立つ 川内中・相撲部の挑戦は、頼も しく輝いていました。





相撲の聖地/「両国国技館」で 堂々と闘う川内中生



